

京都文教大学臨床物語学研究センター主催

セラピストの コミュニケーション能力を 養うためのワークショップ

VII

本イベントは本学臨床心理学研究科の大学院生が実際にワークショップを体験し、ご来場される皆様は客席でその様子を見学していただく形式となっております。

平田オリザ先生による、演劇的手法を用いたコミュニケーション能力向上のワークは、何かを伝えることや、他者との関わりかたをめぐって様々な気づきが得られ、毎年好評をいただいています。

講師：平田オリザ先生

(劇作家・演出家、芸術文化観光専門職大学学長、大阪大学特任教授、京都文教大学客員教授)

1962年、東京都生まれ。16歳の時に高校を休学し、1年半かけて自転車で世界一周の旅に出る。1982年に国際基督教大学へ入学し、翌年に劇団青年団を結成。1994年に代表作である『東京ノート』を初演。以来、世界各地で講演を行っている。2014年度より本学客員教授。近著に『対話のレッスンー日本人のためのコミュニケーション術』（講談社学術文庫）、『22世紀を見る君たちへーこれから生きるための「練習問題」』（講談社現代新書）ほか多数。2021年度より兵庫県立の新大学・芸術文化観光専門職大学の学長に就任。現在、豊岡に世界と地域をつなぐ劇場を創るプロジェクト、コロナ禍から芸術や文化を守るプロジェクトを手がけている。

司会：平尾 和之 (京都文教大学臨床物語学研究センター長)

日時：2021年 **5月13日**(木) 14:40 ~ 17:50 (開場14:10)

会場：京都文教大学 同唱館 (どうしょうかん) ※感染防止対策のため、今回は学内学生・教職員限定とさせていただきます。事前申込制



申込フォーム⇒ [こちら](#) (リンク先に飛びます)

新型コロナ感染拡大防止対策

(検温・手指消毒・マスク着用・参加者チェック 等)

YouTube ライブ配信

<https://youtu.be/gij2DrfKm7w>



お問い合わせ先：研究支援オフィス (Tel : 0774-25-2494、email : kyoumu2@po.kbu.ac.jp)